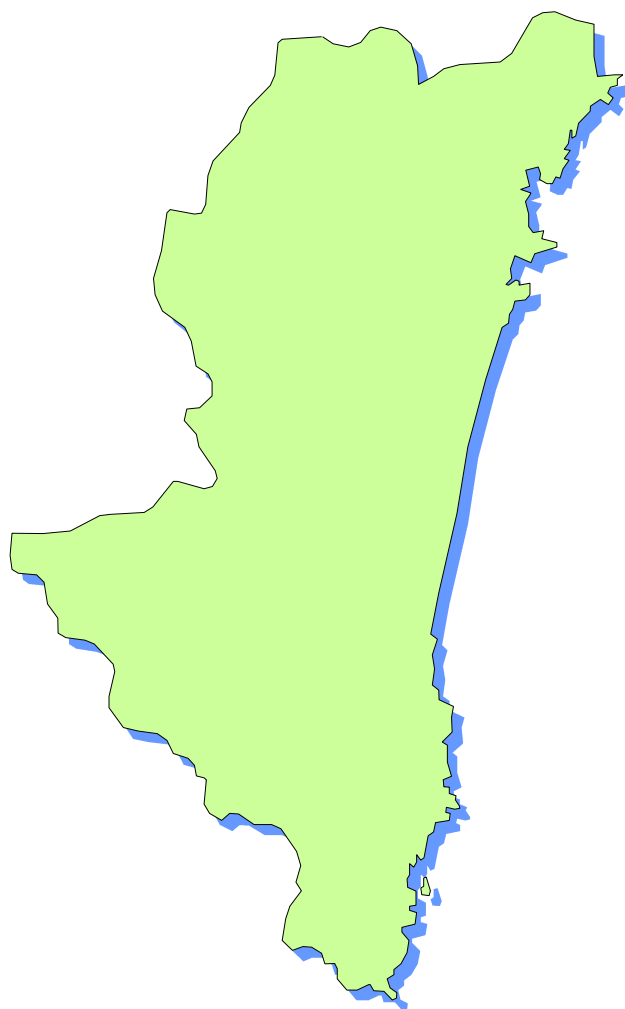




宮崎県教育振興基本計画

(令和元年策定)

未来を切り拓く 心豊かでたくましい 宮崎の人づくり



宮崎県・宮崎県教育委員会

目 次

| | |
|-----------------|----|
| 宮崎県教育基本方針 | 1 |
| 第1章 計画の策定にあたって | 3 |
| 第1節 計画策定の趣旨 | 4 |
| 第2節 計画の性格 | 5 |
| 第3節 計画の期間 | 5 |
| <計画の全体像及び施策の体系> | 7 |
| 第2章 現状と課題 | 11 |
| 第1節 社会情勢の変化 | 12 |
| 1 人口減少社会 | 12 |
| 2 グローバル化の進展 | 12 |
| 3 技術革新の進展 | 13 |
| 4 子どもの生活 | 13 |
| 5 人生100年時代 | 14 |
| 6 大規模災害への備え | 15 |
| 7 国の教育政策の動向 | 15 |
| 第2節 本県教育の現状と課題 | 17 |
| 1 幼児期の教育 | 17 |
| 2 学校教育 | 17 |
| ① 学力 | |
| ② キャリア意識 | |
| ③ 生徒指導上の課題 | |
| ④ 道徳心や規範意識 | |
| ⑤ 体力・運動能力 | |
| ⑥ 国際理解と国際交流 | |
| ⑦ 教育の情報化 | |
| ⑧ 特別支援教育 | |
| ⑨ 教職員の資質と働き方 | |
| ⑩ 家庭や地域との連携 | |
| 3 生涯学習と家庭・地域の教育 | 24 |
| ① 生涯学習 | |
| ② 家庭の教育力 | |
| ③ 地域の教育力 | |
| 4 文化芸術・スポーツ活動 | 26 |
| ① 文化芸術活動 | |
| ② スポーツ活動 | |
| 第3章 計画の基本理念 | 27 |
| 第1節 スローガン | 28 |
| 第2節 計画推進の基本姿勢 | 28 |
| 第3節 基本目標 | 30 |

| | |
|--------------------------------|-----|
| 第4章 施策の展開 | 35 |
| 第1節 施策と取組 | 36 |
| 施策1 生涯学習の推進 | 38 |
| 施策2 地域と学校の連携・協働の推進 | 41 |
| 施策3 読書県づくりの推進 | 45 |
| 施策4 幼児期の教育の充実 | 48 |
| 施策5 確かな学力を育む教育の推進 | 51 |
| 施策6 人権を尊重し豊かな心を育む教育の推進 | 54 |
| 施策7 特別支援教育の推進 | 57 |
| 施策8 郷土を愛し地域社会に参画する態度を育む教育の推進 | 60 |
| 施策9 キャリア教育・職業教育の推進 | 63 |
| 施策10 社会の変化に対応した多様な人財*1を育む教育の推進 | 67 |
| 施策11 教職員の資質向上と学校業務の改善 | 70 |
| 施策12 安全・安心な教育環境の整備・充実 | 74 |
| 施策13 魅力ある多様な教育の振興・支援 | 78 |
| 施策14 文化の振興 | 84 |
| 施策15 スポーツの推進 | 88 |
| 第2節 重点的に推進する取組 | 94 |
| 重点取組1 いのちを大切にす教育の推進 | 94 |
| 重点取組2 地域と学校の連携・協働による多様な活動の充実 | 96 |
| 重点取組3 学校における働き方改革の推進 | 98 |
| 第5章 計画の推進 | 101 |
| 第1節 推進体制 | 102 |
| 1 実効性の確保と点検・評価 | 102 |
| 2 県民との協働 | 102 |
| 3 市町村等との連携 | 102 |
| 第2節 推進指標 | 103 |
| 資料 | |
| 1 策定の経緯 | 107 |
| 2 宮崎県教育振興基本計画策定懇話会委員名簿 | 108 |
| 3 用語の説明 | 109 |

*1 宮崎県総合計画「未来みやざき創造プラン」では、人材は県づくりの原動力であり、未来を築いていくための貴重な財産であるとの考え方から、「人材」を「人財」と表記している。このため、県総合計画からの引用や表記の整合を図るべき場合には「人財」と表記している。なお、本計画では、「人財」の表記がなじまないケースもあることから、上記の場合を除き「人材」と表記している。